

交通バリアフリー教室 in 水戸市立国田義務教育学校

茨城運輸支局では、令和5年9月20日（水）に水戸市立国田義務教育学校の6年生14名を対象に「交通バリアフリー教室」を開催しました。当日は、茨城交通株式会社のノンステップバスを使用し、車いすや高齢者疑似体験セットを使った乗降・介助体験を実施しました。体験を通じて、車いすを使用している方や高齢者の方の大変さと手助けする大切さを学びました。

【開催概要】

日時：令和5年9月20日（水）9:30～11:00

場所：水戸市立国田義務教育学校

参加者：6年生 14名

主催：茨城運輸支局、水戸市

協力：(公社)茨城県地方自治研究センター 研究員 有賀絵理氏〔講師〕、
(一社)茨城県バス協会、茨城交通(株)

【プログラム】

オリエンテーション

車いす体験 / 介助体験

高齢者疑似体験 / 介助体験

グループ発表

(体験してわかったこと、難しかったこと、良かったこと)

まとめ



参加者の感想

- ・車いす体験をして、介助者がいることで、とても安心しました。
- ・車いすは、段差や坂道など色々なことに気をつけないといけないから大変なことがたくさんあった。
- ・手伝ってくれる人がいると、とても有難いと思いました。
- ・車いすの人や高齢者の人の大変さがよく分かった。
- ・やさしく声をかけることが大切だと思った。
- ・高齢者体験ではひざが曲がりづらくて乗り降りが大変だったけど、介助者が支えてくれて安心した。
- ・今度、困っている人がいたらお手伝いを積極的にやっていきたいと思った。



車いす体験



高齢者疑似体験



グループ発表